

本学の運動部には、全国から集まったハイレベルな選手が多数所属している。中でも、今後注目を集めそうなのが今回紹介する2人の4年生。より大きな舞台で活躍する彼らの姿を見ることができるのも、そう遠くないはずだ。(コメントは2名とも9月下旬時点のもの)

東都大学野球リーグ戦で2年生から先発ローテーション入りを果たし、今年は名実ともにチームのエースとなった。春季リーグでは、115三振を奪い、リーグ新記録を達成。春季からの連続勝利数もリーグ記録を更新する14勝、東都リーグでは通算30勝を超え、(ともに9月28日現在)多くのプロ球団から注目の的となっている。これだけの記録を出しても「常に好調なわけではないです」と謙虚だが、どんなコンディションでも勝てるのが大場選手の凄さだろう。「普通の練習通り投げられるのが良いと思います」と話すように、マウンドで練習通りの力を出していることがこの大記録につながっているようだ。

春季リーグ終了後は、日米大学野球日本代表、2008年北京オリンピック出場を目指す野球の「星野ジャパン」が参加した北京プレオリンピックで活躍し、マスコミにも大きく取り上げられた。

「秋のリーグで優勝して、大学日本一になりたい」。大学4年間の野球生活を有終の美で飾れば、世間の注目度はさらに上がるだろう。11月19日に行われるドラフト会議の目玉でもある大投手から目が離せない。

硬式野球部 大場翔太 選手

(マーケティング学科4年)



ボクシング部 村田諒太 選手

(経営学科4年)

現在、国内のアマチュアボクシング界において、ミドル級で彼の右に出るものはいないだろう。1年生で全日本選手権大会を制覇。その後も国体などで活躍し、2005年度には国内のアマチュア最優秀選手賞を獲得した。今年もボクシング部の主将としてもチームを引っ張り、

関東大学リーグ戦では優勝戦線に最後までからむ活躍を見せた(結果は2位)。現在は、来年の北京オリンピック出場に向け活動中。出場権を賭けた戦いの舞台は、いくつか用意されているが、最初のチャンスは10月20日から行われる世界選手権だ。ベスト8に入れば、北京行きのチケットが手に入るが、外国人選手との対戦に村田選手の言葉は慎重だ。「去年出場したアジア大会では、1回戦で完敗しました。幼い時からボクシングをして育った選手とはとにかく強い。パンチもなかなかあたりませんでした。ただ、次の海外試合では動きがよくなったし、慣れてきたのかな、と感じます。数回出場した国際舞台での経験を活かしたいですね」。

他のスポーツ同様、ボクシングでも日本と海外のルールはかなりの違いがある。加えて、開催国有利の判定も見えない敵となるだろう。しかし、そんな過酷な条件を跳ね返し、ぜひ、オリンピックに出場してほしい。「いい色のメダル、取りたいですね」という言葉を実現するために。



主な運動部の平成19年度前期の成績

9月30日現在 選手名の後ろの()は学部学年を表記

運動部名	日程	大会名	場所	成績等	
硬式野球	4月10日~5月30日	東都大学野球春季リーグ戦	神宮球場	1部リーグ優勝 最優秀選手・最優秀投手 大場(営4) ベストナイン...投手:大場(営4)・捕手:大野(営3)・外野手:清田(営4)	
	6月12日~17日	全日本大学野球選手権大会	神宮球場	準々決勝進出	
	9月1日~10月17日	東都大学野球秋季リーグ戦	神宮球場	勝ち点3で首位	
陸上競技	5月12日~19日	関東学生陸上競技対校選手権大会	国立競技場	団体12位・1部残留	
	6月8日~10日	日本学生陸上競技対校選手権大会	国立競技場	100m8位:大石(済4) 400m6位:増岡(法4) 5000m8位:大西(智)済3)	
	6月23日	秩父宮杯全日本大学駅伝予選会	代々木公園陸上競技場	団体7位:予選敗退	
アイススケート	4月7日~29日	関東大学アイスホッケー選手権大会	ダイドードリンコアイスアリーナ	Aグループ3位	
	5月26日	関東学生フリースケーティング選手権大会	東大和スケートセンター	男子3位 本田(社4) 女子3位 木田(社1)	
	9月13日~17日	交流戦若小牧大会第1ステージ(サマーカップ)	白鳥アリーナ	優勝(2連覇)	
柔道	9月23日~12月2日	関東大学アイスホッケーリーグ戦	ダイドードリンコアイスアリーナ	開催中	
	5月27日	東京学生柔道優勝大会	日本武道館	ベスト8	
	6月23日~24日	全日本学生柔道優勝大会	日本武道館	2回戦進出:1部残留	
レスリング	8月4日~5日	ベトナム国際柔道大会	ベトナム ホーチミン	60kg級準優勝:大森(社3) 100kg超級優勝:石井(文3)	
	4月21日~22日	JOCジュニアオリンピックカップ	横浜文化体育館	フリー74kg級 3位:脇田(社1) グレコローマン96kg級3位:藤川(済1)	
	5月9日・10日・17日・18日	東日本学生リーグ戦	駒沢体育館	団体9位	
空手道	8月21日~24日	全日本学生レスリング選手権大会	駒沢体育館	女子48kg級 準優勝:内田(社1) グレコローマン74kg級3位:澤田(社2) フリー66kg級3位:青山(法4)	
	5月5日	東日本大学空手道選手権大会	日本武道館	男子ベスト8	
	5月20日	関東学生空手道選手権大会	慶應大学日吉記念館	個人戦:22名参加	
相撲	7月6日	全日本学生スキー夏季競技会	都立大泉中央公園陸上競技場	4x400mリレー 4位:大橋・佐藤・宮尾・松沢 駅伝(4x8km)6位:岡田・八幡・矢嶋・小嶋	
	4月29日	全国大学選抜相撲宇和島大会	宇和島市営体育館	団体3位	
	5月3日	全国大学選抜相撲宇佐大会	宇佐市総合運動場宇佐相撲場	団体4位	
	5月5日	全国選抜大学・社会人対抗相撲九州大会	福岡市久山相撲場	学生5位	
	5月20日	全国選抜大学・社会人対抗相撲和歌山大会	和歌山県営相撲場	決勝トーナメント1回戦敗退	
	6月10日	東日本学生相撲選手権大会	両国国技館	団体準優勝	
	7月15日	全日本大学選抜相撲七尾大会	七尾市菅愛宕山相撲場	団体準優勝 個人3位:須藤(法4)	
	7月29日	東日本学生相撲個人体重別選手権大会	靖国神社相撲場	135kg以上級 優勝:坂口(法3) 準優勝:榎本(法4) 3位:赤澤(済4)	
	8月14日	全国選抜社会人学生相撲弘前大会	青森県武道館	団体ベスト8	
	8月16日	全日本大学選抜相撲十和田大会	十和田市相撲場	団体4位	
	9月9日	全国選抜大学・実業団相撲刈谷大会	刈谷市体育館特設相撲場	団体準優勝	
	9月15日~16日	東日本学生相撲リーグ戦	靖国神社相撲場	団体3位	
	9月23日	全国学生相撲個人体重別選手権大会	靖国神社相撲場	135kg以上級優勝:榎本(法4) 準優勝:坂口(法3) 3位:赤澤(済4) 100kg未満級3位:高村(済4)	
	ボクシング	4月4日~11日	キングスカップ国際トーナメント	タイ王国 パンコク	日本代表:村田(営4)ミドル級
		5月12日~7月14日	関東大学ボクシングリーグ戦	後楽園ホール	1部リーグ準優勝
8月17日~19日		国民体育大会近畿ブロック予選	王寺工業高校	ミドル級優勝 村田(営4)	
8月17日~19日		国民体育大会中国ブロック予選	広島市中区体育館	ライト級優勝 小林(法4)	
8月24日~26日		国民体育大会北海道予選	札幌北区体育館	フェザー級優勝 戸井(営2) ミドル級優勝 須藤(法1)	
9月7日~9日		全日本選手権大会近畿ブロック大会	信楽高校	フライ級優勝 西(法3)	
9月8日~16日		東京都選手権兼全日本予選	日野自動車健保プラザ	ライトウェルター級優勝 吉田(営2)	
9月15日~17日		全日本選手権大会東北ブロック選考会	東北学院大学土壌キャンパス体育館	ライトウェルター級優勝 佐藤(法2) ウェルター級優勝 小原(済3)	
サッカー	9月16日~17日	全日本選手権大会関東ブロック大会	神奈川県立体育センター	ライトウェルター級優勝 吉川(法3)	
	5月6日~6月17日	東京都サッカートーナメント	東洋大学板倉サッカー場	予選ブロック1位 決勝トーナメント1回戦敗退	
	6月23日~9月22日	インディペンデンスリーグ	各大学グラウンド	Bブロック8位(5勝6敗1分)勝ち点16	